



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年7月29日

上場会社名 株式会社 カノークス
コード番号 8076 URL <https://www.canox.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小河正直
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 花田寛之
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名
TEL 052-564-3511

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	39,037	6.6	536	7.4	731	3.0	515	3.9
2025年3月期第1四半期	41,780	3.1	579	9.0	753	4.4	536	1.9

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 257百万円 (3.3%) 2025年3月期第1四半期 249百万円 (83.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	54.77	—
2025年3月期第1四半期	60.03	—

1株当たり四半期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。なお、自己株式に「株式需給緩衝信託®」が保有する当社株式を含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	84,280	31,630	37.5	3,342.90
2025年3月期	87,729	31,695	36.1	3,388.51

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 31,630百万円 2025年3月期 31,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	48.00	—	54.00	102.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		52.00	—	52.00	104.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,797	5.2	1,244	2.4	1,377	5.2	952	5.8	100.45
通期	168,766	2.5	2,665	6.1	2,910	1.9	2,015	1.4	210.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	11,103,500 株	2025年3月期	11,103,500 株
期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,641,617 株	2025年3月期	1,749,717 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	9,416,633 株	2025年3月期1Q	8,936,108 株

(注) 期末自己株式数には、「株式需給緩衝信託[®]」が保有する当社株式 (2026年3月期 1Q 316,400株、2025年3月期 424,500株) が含まれております。また、「株式需給緩衝信託[®]」が保有する当社株式を期中平均株式の計算において控除する自己株式に含めております (2026年3月期 1Q 361,650株、2025年3月期 1Q 842,350株)。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2026年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、「株式需給緩衝信託[®]」が保有する当社株式が、2026年3月末には全て処分されているものと見込んで算出しております。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の恩恵や慢性的な人手不足等を背景に雇用・所得環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移をしました。一方で原材料・資源価格の高止まりや人件費の高騰に加えて、米国の関税政策をめぐり世界経済の悪化懸念が発生しており、先行きに不透明さが増しております。

当社グループを取り巻く環境は、主要な取引先である自動車産業においては、米国の関税政策の影響を受け、先々の見通しが不透明ではあるものの、足下は安定した自動車生産が続いております。また、建材・住宅関連分野においては、底堅い受注はあるものの、断続的な資材高騰や人手不足の影響により、建設計画の見直しや工期遅れなどが発生したことに加えて、物流コストをはじめとした諸コストの上昇傾向が続いております。

このような環境下、当社グループは各取引先に対し顧客ニーズを的確に捉えながらサプライチェーンとしての機能をしっかりと果たし、自社におけるコスト圧縮努力と、付加価値のあるサービス提供を行うことで着実な収益維持向上に取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、390億37百万円（前年同期比6.6%減）となりました。利益面におきましては、営業利益は5億36百万円（同7.4%減）、経常利益は7億31百万円（同3.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億15百万円（同3.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は654億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億60百万円減少しました。これは主に現金及び預金の減少4億4百万円、売上債権（受取手形及び売掛金、電子記録債権）の減少13億92百万円、商品の減少13億19百万円によるものであります。また、固定資産は188億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億87百万円減少しました。これは主に投資有価証券の時価の下落による減少1億88百万円によるものであります。

この結果、総資産は842億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億48百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は419億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億55百万円減少しました。これは主に仕入債務（電子記録債務、買掛金）の減少22億46百万円、一年内返済予定の長期借入金の減少5億91百万円によるものであります。また、固定負債は106億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億27百万円減少しました。これは主に長期借入金の減少74百万円によるものであります。

この結果、負債は526億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億83百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は316億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ65百万円減少しました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少1億30百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は37.5%（前連結会計年度末は36.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年4月25日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,225,728	4,820,829
受取手形及び売掛金	25,503,597	23,961,426
電子記録債権	16,378,206	16,527,852
商品	21,177,890	19,858,541
その他	219,433	275,901
貸倒引当金	△4,193	△4,053
流動資産合計	68,500,662	65,440,498
固定資産		
有形固定資産	5,932,537	5,898,456
無形固定資産	33,448	29,824
投資その他の資産		
投資有価証券	12,038,450	11,849,648
その他	1,209,753	1,048,983
貸倒引当金	△7,294	△7,295
投資その他の資産合計	13,240,909	12,891,336
固定資産合計	19,206,896	18,819,618
繰延資産	21,560	20,720
資産合計	87,729,119	84,280,836
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	3,030,790	3,212,642
買掛金	15,458,533	13,029,977
短期借入金	22,900,000	22,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,966,392	1,374,692
未払法人税等	435,616	148,299
賞与引当金	288,077	151,389
その他	1,143,217	1,150,008
流動負債合計	45,222,627	41,967,009
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	5,800,014	5,725,016
その他	4,011,055	3,958,651
固定負債合計	10,811,069	10,683,667
負債合計	56,033,697	52,650,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,310,000	2,310,000
資本剰余金	1,802,600	1,802,600
利益剰余金	21,008,903	20,951,211
自己株式	△2,041,644	△1,791,068
株主資本合計	23,079,858	23,272,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,202,411	7,071,858
土地再評価差額金	961,915	961,915
退職給付に係る調整累計額	451,235	323,644
その他の包括利益累計額合計	8,615,562	8,357,417
純資産合計	31,695,421	31,630,160
負債純資産合計	87,729,119	84,280,836

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	41,780,045	39,037,142
売上原価	39,796,680	36,986,367
売上総利益	1,983,364	2,050,775
販売費及び一般管理費	1,404,339	1,514,766
営業利益	579,024	536,008
営業外収益		
受取利息	46	10
受取配当金	164,110	188,151
仕入割引	38,377	56,865
持分法による投資利益	1,758	4,629
受取賃貸料	25,607	33,366
雑収入	6,324	5,738
営業外収益合計	236,224	288,762
営業外費用		
支払利息	36,164	65,368
賃貸費用	14,956	16,650
雑損失	10,426	11,416
営業外費用合計	61,547	93,435
経常利益	753,701	731,335
税金等調整前四半期純利益	753,701	731,335
法人税、住民税及び事業税	161,828	148,424
法人税等調整額	55,427	67,128
法人税等合計	217,255	215,553
四半期純利益	536,445	515,781
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	536,445	515,781
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△265,505	△130,780
退職給付に係る調整額	△21,274	△127,591
持分法適用会社に対する持分相当額	△360	227
その他の包括利益合計	△287,139	△258,145
四半期包括利益	249,306	257,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	249,306	257,636
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(当社のコーポレート・ガバナンス強化及び流通株式比率の向上を目的とする株式需給緩衝信託[®]の設定)

当社の大株主である事業会社が保有する当社株式の一部について売却意向に伴い、一時的にまとまった数量の株式が市場へ放出された場合における当社株式の短期的な需給悪化、及び株価への影響を勘案し、当社としてそれらの影響を可能な限り軽減することに加え、当社株式価値の維持向上を図りながら、流通株式比率の円滑な向上を実現していくため、株式需給緩衝信託[®](以下「本信託」という。)により、大株主である事業会社が保有する当社株式の一部を取得し、市場への売却を実施しております。

本信託は、当社が拠出する資金を原資として東京証券取引所の終値取引(ToSTNeT-2)により当社株式を取得し、その後、信託期間の内に当社株式を市場に売却し、売却代金をあらかじめ定めるタイミングで定期的に当社へ分配するものであり、当社を受益者とする自益信託であります。

従いまして、「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準」(企業会計基準第1号 2015年3月26日)及び「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第2号 2024年3月22日)に従い、「自己株式」として会計処理しております。

本信託により、前々連結会計年度に当社株式1,000,000株を2,318,000千円で取得した後、当第1四半期連結会計期間末までに683,600株を市場で売却し、自己株式が1,584,584千円減少いたしました。このうち、当第1四半期連結累計期間に108,100株を市場で売却し、自己株式が250,575千円減少しております。この結果、当第1四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表における自己株式のうち、本信託によるものは、733,415千円となっております。

なお、本信託が保有する当社株式については、「自己株式」として会計処理しているため、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数の計算において控除する自己株式に含めております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	78,173千円	79,163千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは、鉄鋼販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。